

2014年9月3日
イオン株式会社

北九州市の健康づくり・高齢者施策を応援します 北九州市とイオンとの包括連携協定の締結について

本日、北九州市（市長 北橋健治）とイオン株式会社（代表執行役社長 岡田元也）は、包括連携協定を締結しました。

このたびの協定は、北九州市とイオンの双方が持つ資源を有効に活用し、地域の一層の活性化および市民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に締結しました。

本協定の締結により、北九州市とイオンは、市民の健康づくりや高齢者施策をはじめ、災害対策、地産地消の推進と国内外のイオングループの店舗網を活用した北九州市産品の販売促進のほか、電子マネー「WAON」の活用などについて協力し、取り組みを進めます。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは北九州市に由縁があり、北九州市漫画ミュージアムの名誉館長を務める漫画家の松本零土さんの代表作「銀河鉄道999」をモチーフにした「元気発進！ 北九州WAON」を2014年9月11日（木）より発行します。イオングループの店舗をはじめ、マクドナルド、ファミリーマート、吉野家、エディオンなど全国189,000箇所の「WAON」加盟店で「元気発進！ 北九州WAON」を使用してお支払された金額の一部をイオンが北九州市に寄付し、市が進める健康づくりと高齢者施策の推進活動にお役立ていただきます。

このたびの協定締結を機に、イオングループの総力を挙げて、国内外において北九州市の魅力伝える取り組みや、北九州市の皆さまを対象にした新しいサービスの創出などに連携して取り組んでまいります。

記

【包括連携協定の概要】

- (1) 高齢者及び障害者の支援に関すること
- (2) 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること
- (3) 健康及び食育に関すること
- (4) 災害対策及び地域の安全・安心に関すること
- (5) 環境対策に関すること
- (6) ICカード等の活用に関すること
- (7) 地産地消の推進及び市産品の販路拡大に関すること
- (8) 観光振興及び市政の情報発信に関すること
- (9) その他地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

【「元気発進！北九州WAON」の概要】

販売日：2014年9月11日（木）

販売場所：北九州市のイオン4店舗、マックスバリュ7店舗をはじめ、九州全県のイオン、マックスバリュ、ホームワイド、イオンバイクなど計248店舗で販売を開始し、順次全国に拡大します。

カード販売目標：初年度3万枚

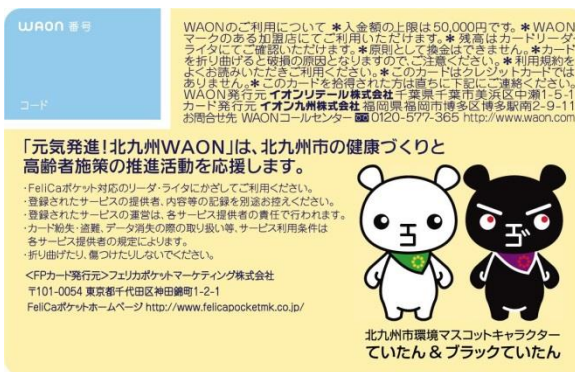
発行手数料：1枚300円（税込み）

チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額は2万9,000円）

【カードデザイン】



カード表面



カード裏面

【WAONの概要】

累計発行枚数：約4,280万枚（2014年7月末現在）

年間利用件数：約9億件（2013年度）

年間利用金額：約1兆5,800億円（2013年度）

年間平均単価：約1,750円（2013年度）

利用可能箇所：約18万9,000箇所（2014年7月末現在）

※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約11万6,000箇所

以上